



[P12] 市民によるデジタルアーカイブの構築と行政の役割：  
東大和市デジタルアーカイブの事例から

東京大学大学院 時実 象一  
東京大学文書館 宮本 隆史  
東大和市中心公民館 富田 泰之



# 東大和市

- 東京都の西北に位置



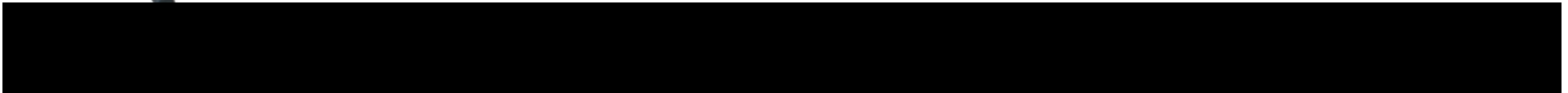
# 様々なコミュニティ活動

- どっとネットの会
  - 独自のブログを運営、地域の活動を発信
- 古文書を読む会
  - 蔵敷村の名主内野家に伝わる「里正日誌」を  
解読し、翻刻する
- 東大和市史編さん (2000年発行)
  - 協力者グループ
- 観光ガイドの会



# デジタルアーカイブの試み

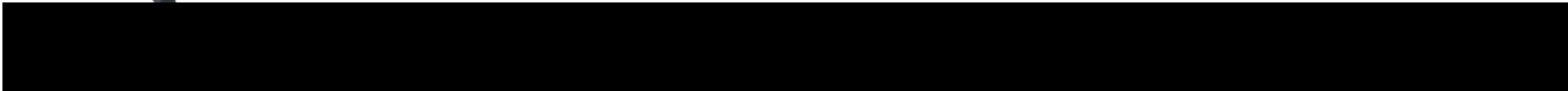
- 中央公民館が主導
- 市が支援するが、構築・維持・管理は市民グループに任せる
- 筆者らが支援



# 研修会

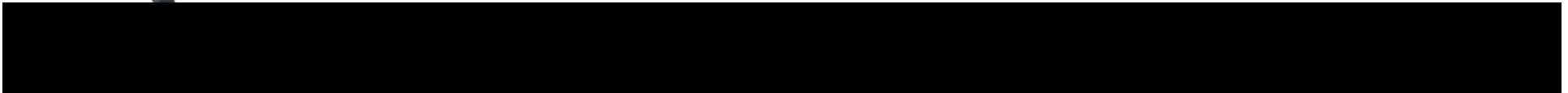
- まず希望者を集めて研修 (2019年1-2月)

1月12日(土)	デジタルアーカイブとは	デジタルアーカイブとは メタデータとは	
1月19日(土)	文書のデジタル化とOCR	スキャナの使い方 PDFの作り方	
		OCRのやり方	Google Docの使い方 書籍ページのスキャン OCR (Google Driveを使用)
1月26日(土)	写真のデジタル化	写真のスキャンの仕方	写真のスキャン
		YouTubeでの動画の公開	YouTubeでの動画公開 (デモ)
2月16日(土)	プラットフォームとネットワーク	OMEKAの使い方	OMEKAによるコンテンツの公開
2月23日(土)	公開にあたっての注意	公開に必要な知識 著作権やその他の権利	
			OMEKAによるコンテンツの公開



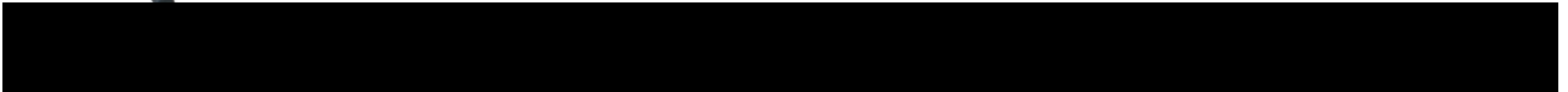
# 参加者のリテラシー

- 全14名のうち、2名を除き退職者
  - SNS 経験者 (どっとネットの会) 3名
  - スカイプで外国人に日本語教育 1名
  - テキストのデジタル化をやった 1名
  - 企業でコンピュータ経験 3名
  - その他 7名



# 実習

- まず、市史をばらしてスキャン
- Google Drive の OCR 機能を利用してテキスト化
- 写真をデジタル化開始
- ビデオのデータ化開始



# 今後の方向

- 推進グループを結成
  - サーバ利用料金を分担
- OMEKA で写真データ入力
  - 「おとなの社会科公開講座」から
- 将来は
  - Wikimedia Commons 利用
  - ウィキペディアタウンも

